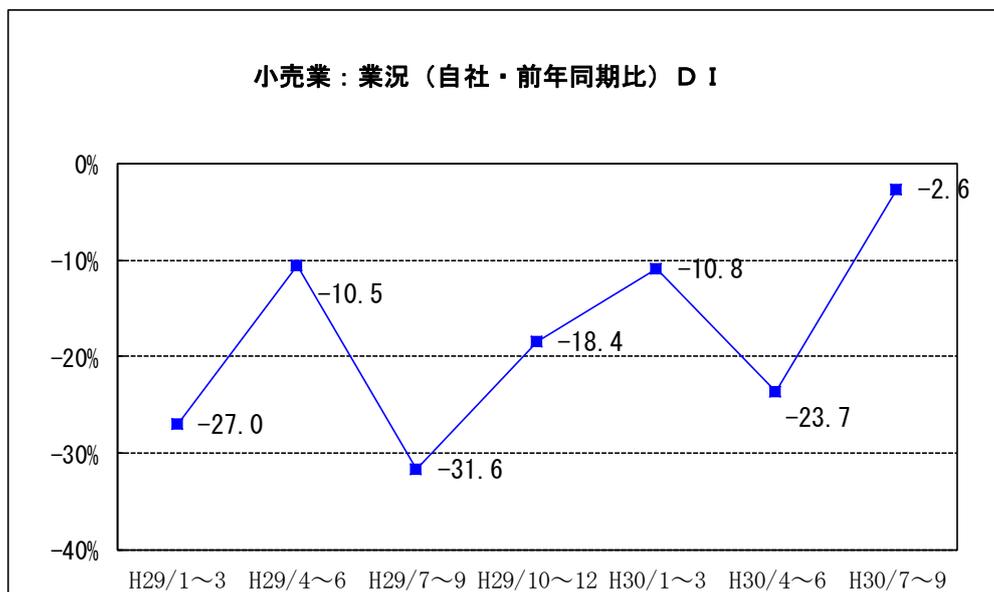


4. 小売業の動向

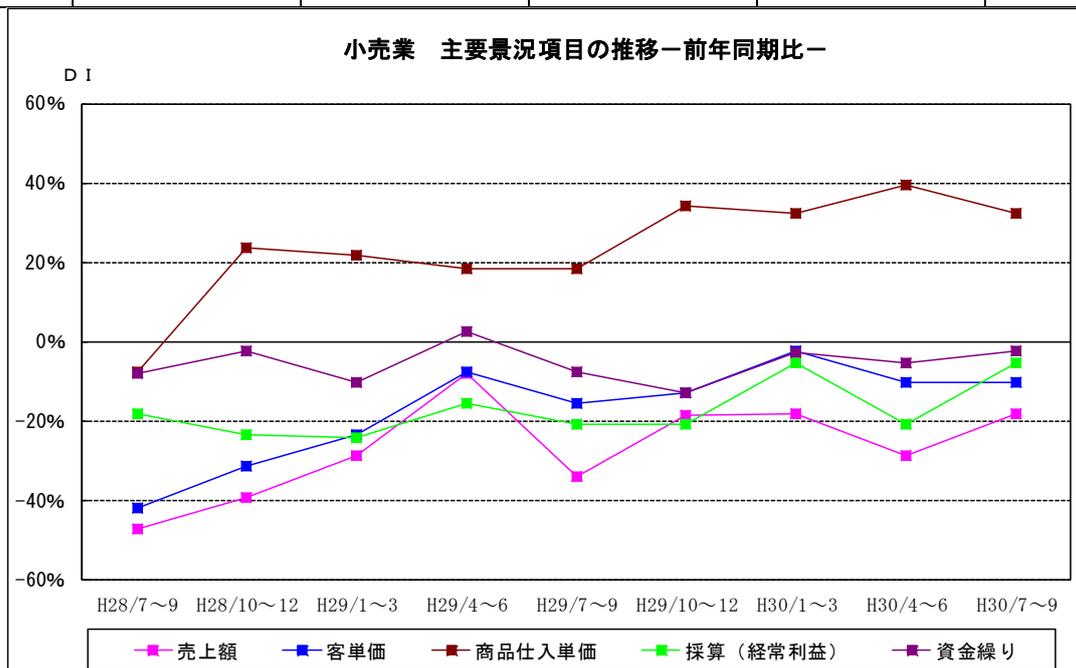
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲2.6。前期の▲23.7から21.1ポイント改善した。来期見通しは、▲13.2と下降予想。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

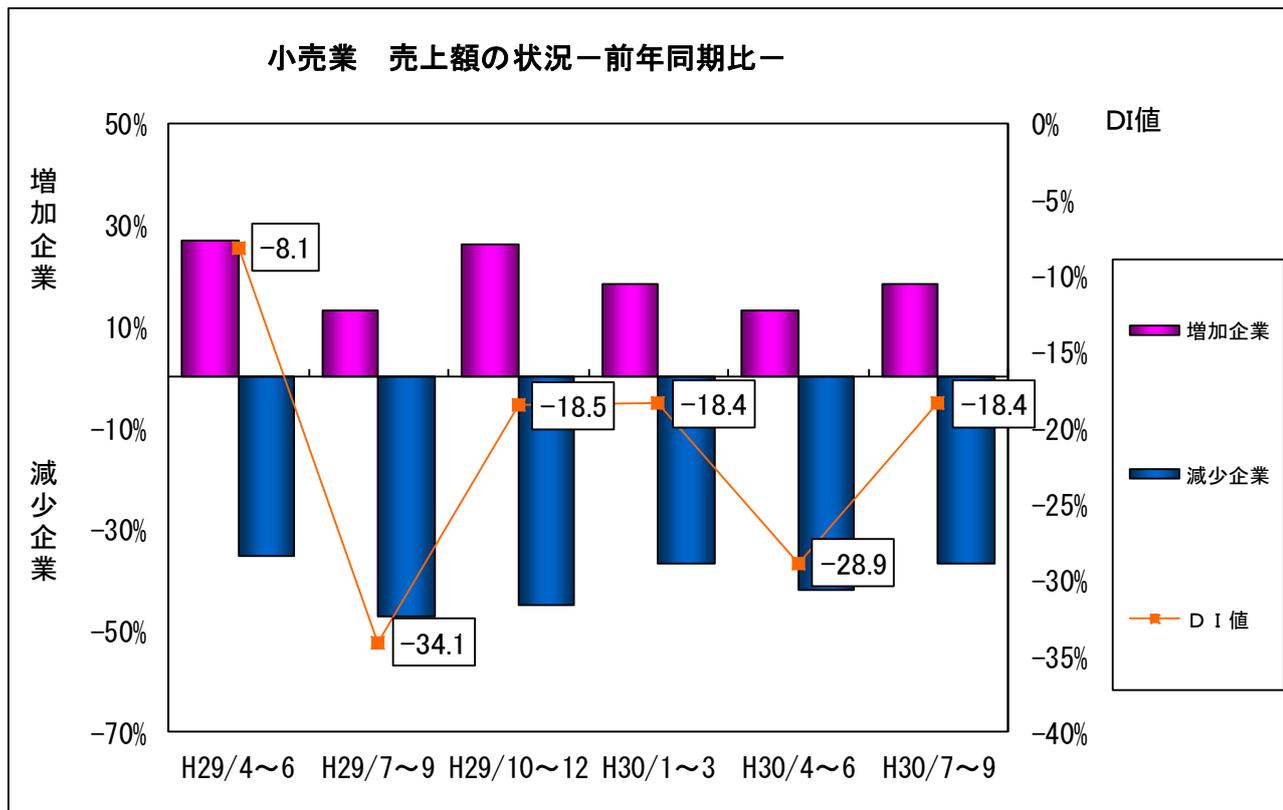
	前々期 (30年1月~3月)	前期(A) (30年4月~6月)	今期(B) (30年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲18.4	▲28.9	▲18.4	10.5	▲18.4
客単価	▲2.6	▲10.5	▲10.5	0.0	▲15.8
商品仕入単価	32.4	39.5	32.4	▲7.1	27
採算（経常利益）	▲5.4	▲21.0	▲5.3	15.7	▲10.6
資金繰り	▲2.7	▲5.4	▲2.6	2.8	▲5.3



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

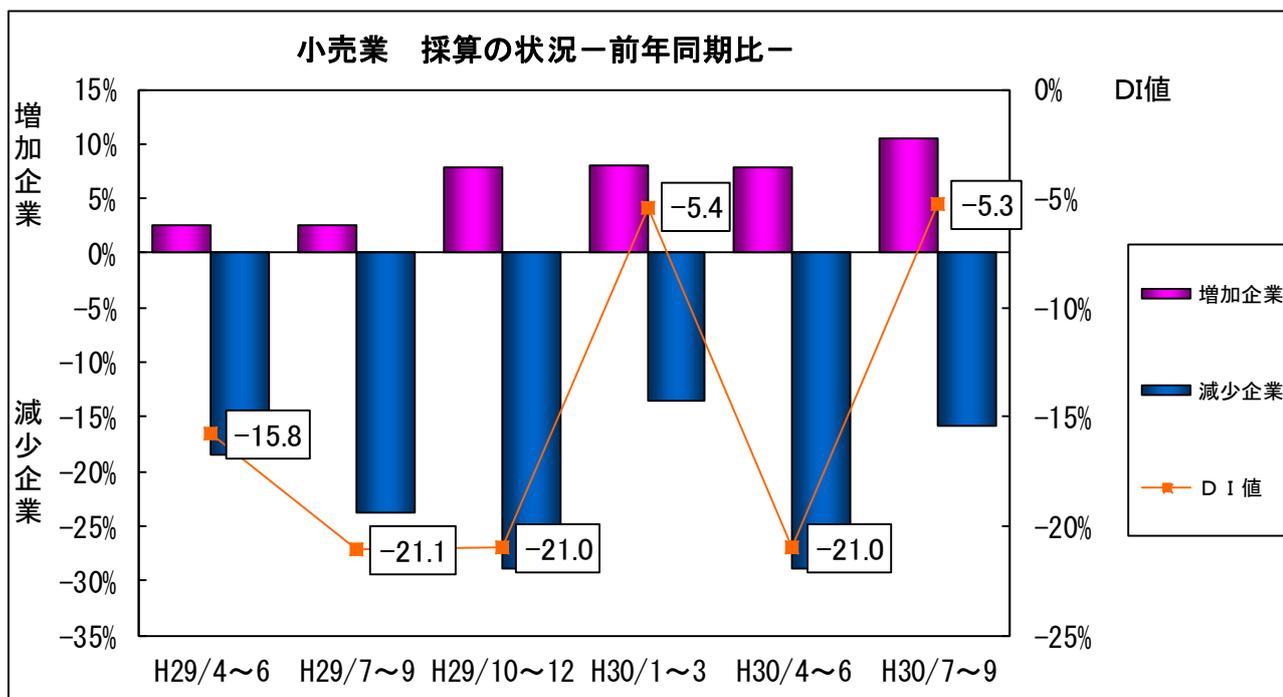
①売上額（前年同期比）

今期の売上額DI値は▲18.4。前期の▲28.9から10.5ポイント上昇した。来期見通しは、▲18.4と横ばいの見通し。



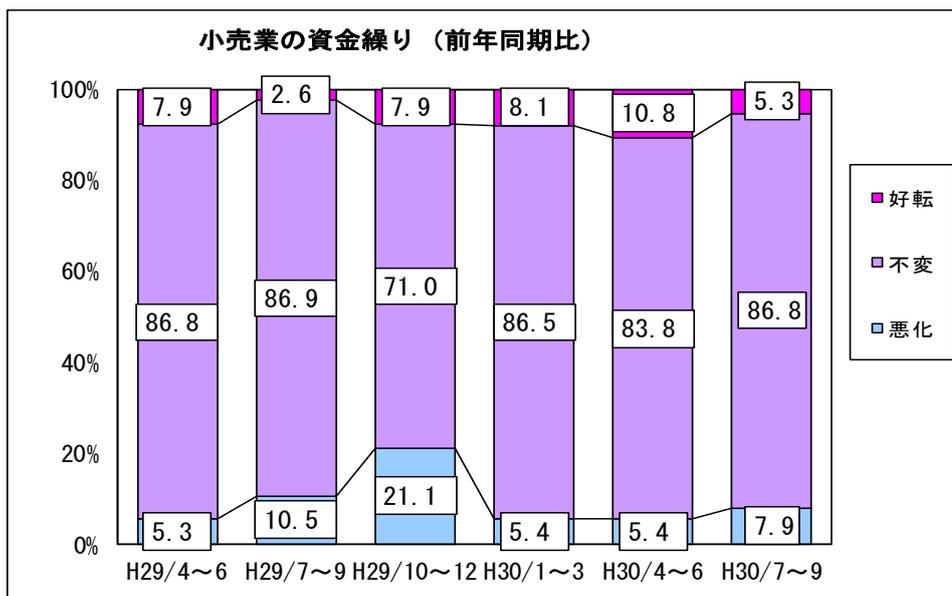
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、▲5.3。前期の▲21.0から15.6ポイント上昇した。来期見通しは、▲10.6とやや下降する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は▲2.6。前期の5.4から8ポイントと下降した。来期見通しは▲5.3と下降する見込み。

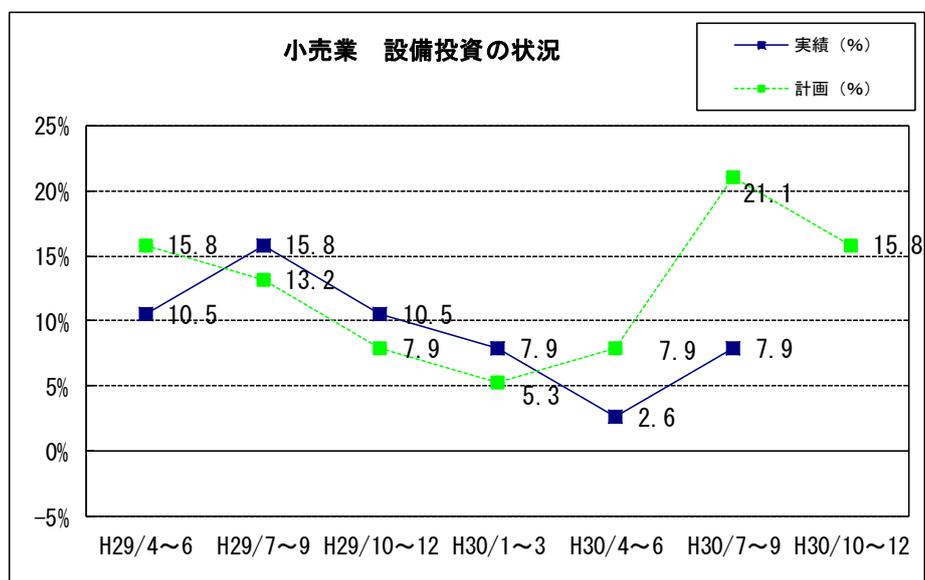


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	37
(%)	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	97.4
今期実施 (実数)	3	0	0	2	0	2	0	0	0	35
(%)	7.9	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	92.1
来期計画 (実数)	6	0	1	1	2	0	1	0	4	32
(%)	15.8	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	66.7	84.2

今期設備投資を実施した企業は3社（7.9%）。前期（平成30年4～6月期）の実施企業1社（2.6%）から上昇した。来期は6社（15.8%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 51.4%→今期 51.4%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 27.0%→今期 37.8%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 29.7%→今期 29.7%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 32.4%→今期 29.7%)
- ・ 「仕入単価の上昇」 (前期 24.3%→今期 18.9%)

となっている。

